

治療スケジュール

F-3

*レジメン名	BV(5mg/kg)+mFOLFOX6療法(14日間)(大腸)						
*投与量・投与日	レボホリナート200mg/m ² d1、オキサリプラチン85mg/m ² d1、5Fu400mg/m ² d1、5Fu2400mg/m ² d1、ベバシズマブ5mg/kg d1						
*手技	癌	*薬品名・*用法・コメント・*休薬完了	*数量	*単位	点滴時間・点滴速度	d(1)	d(14)
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		ロック用生食	10	mL		○	
		1日1回					
		開始時 CVポートフラッシュ					
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	50	mL	15分	○	
		デキサート注射液	9.9	mg		○	
		グラニセトロン静注液 1mg	1	A		○	
		1日1回					
		メイン①					
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	100	mL	90分	○	
	☆	ベバシズマブBS点滴静注	5	mg/kg		○	
		1日1回					
		インフュージョンリアクション認めなければ次回より60分に短縮可					
		それ以降、30分投与とすることができます					
		メイン②					
		無菌製剤処理料1					
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	50	mL	15分	○	
		ポララミン注	1	A		○	
		1日1回					
		メイン③					
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		5%ブドウ糖注	250	mL	2時間	○	
		レボホリナート点滴注	200	mg/m ²		○	
		1日1回					
		側管④					
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		5%ブドウ糖注	250	mL	2時間	○	
	☆	オキサリプラチン点滴静注液	85	mg/m ²		○	
		1日1回					
		メイン④ 側管④と併流					
		無菌製剤処理料1					
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	50	mL	5分	○	
	☆	フルオロウラシル注	400	mg/m ²		○	
		1日1回					
		メイン⑤					
		無菌製剤処理料1					
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	100	mL	46時間 3.7mL/h	○	
	☆	フルオロウラシル注	2400	mg/m ²		○	
		1日1回					
		全量140mLに。(トレフューザー typeT)					
		メイン⑥					
		無菌製剤処理料1					
		携帯型ディスポーバブル注入ポンプ(化学療法用)					
		休薬完了				●	
		以下別オーダー					
内服		デカドロン錠(0.5mg)	16	錠	d2・3		
		1日2回 朝昼食後					